

**医療介護総合確保促進法に基づく
県計画**

**平成26年10月
鹿児島県**

3. 計画に基づき実施する事業

①

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
事業名	患者口腔管理推進事業				【総事業費】 238 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	南薩，曾於，肝属						
事業の実施主体	鹿児島県（県民健康プラザ鹿屋医療センター，県立薩南病院）						
事業の目標	地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等となっている県立病院において，歯科衛生士の派遣を受け，がん患者等に対する口腔ケア等を実施することにより，患者の口腔機能の維持・改善や全身状態の向上，誤嚥性肺炎の予防等を図る。						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>がん患者等に対する口腔ケア等を以下のとおり実施する。</p> <p>1 入院・外来患者への口腔ケアの実施 地域の歯科医師会等から歯科衛生士の派遣を受け，脳卒中やがん等の入院・外来患者に対して，本人の了解を得た上で，週1回程度の口腔ケアを実施する。</p> <p>2 退院時支援の実施 退院時の口腔ケアの指導や歯科診療所の紹介等を行う。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		238(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	79(千円)
		基金	国	79(千円)		民	(千円)
			都道府県	40(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3)
		その他		119(千円)		(千円)	
備考(注4)	平成26年度：119(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
事業名	在宅復帰支援施設整備事業 (H27 病床の機能分化・連携支援事業)				【総事業費】 242,520 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，始良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	H26 鹿児島県（県立北薩病院） H27 は実施希望医療機関						
事業の目標	急性期後や回復期の入院患者の在宅復帰支援に必要なリハビリテーション施設等を整備（改修）することにより，入院患者の早期退院，在宅復帰の促進を図る。（H26） 急性期から回復期，在宅医療までの一連のサービスを各地域において総合的に確保する。（H27）						
事業の期間	平成27年1月～平成28年3月31日						
事業の内容	<p>（平成26年度）</p> <p>県立北薩病院において，急性期後や回復期の入院患者の在宅復帰支援に必要なリハビリテーション施設等を以下のとおり整備（改修）する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 リハビリテーション機能充実のため，機能訓練室及び言語聴覚療法室を整備する。 2 関係機関等との連携を推進し，退院時の支援や在宅への移行を円滑に行うため，地域医療連携室を拡充する。 3 在宅復帰支援や在宅患者の増悪時の受入のため，介助浴室を整備する。 4 在宅での介助訓練等に資するため，病棟の和式トイレを洋式トイレに改修する。 <p>（平成27年度）</p> <p>医療機関が行う病床の機能分化，連携を推進するための施設・設備の整備費を助成する。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		242,520 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	7,339 (千円)
		基金	国	81,006 (千円)		民	73,667 (千円)
			都道府県	40,504 (千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3) (千円)
		その他		121,010 (千円)			
備考 (注4)	平成26年度：11,009(千円) 平成27年度：110,501(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

③

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	がん医療等連携体制構築設備整備事業				【総事業費】 172,800 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	曾於					
事業の実施主体	曾於医師会立病院					
事業の目標	医療資源が乏しく地域がん診療連携拠点病院及び県がん診療指定病院のいずれも未整備であり、県内の医療圏のうち10万人当たり医師数が最も少ない医療過疎地といえる当圏域において、がん診療連携拠点病院等との連携体制を構築し、がん患者等が住み慣れた地域で治療や検査を受けられるようにする。					
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日					
事業の内容	地域医療支援病院として紹介患者に対する医療提供や、医療機器等の共同利用の実施等により地域医療の確保に寄与するため、必要な医療設備(MRI)の整備を行う。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費		172,800(千円)	基金充当額 (国費)における 公民の別 (注2)	公 民 うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)
		基金	国	57,600(千円)		
			都道府県	28,800(千円)		
		その他		86,400(千円)		
備考(注4)	平成26年度：86,400(千円)					

3. 計画に基づき実施する事業

④

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	かかりつけ医普及啓発事業				【総事業費】 16,734 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	鹿児島県(鹿児島県医師会へ委託)						
事業の目標	かかりつけ医の認定制度を導入することで, 医師の生涯教育研修の受講, 地域保健活動の推進が図られると同時に, 認定が付加価値となり, 地域包括ケアシステム構築に当たってのゲートキーパーとして, 医療機能の分化を促進する。						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	地域包括ケアシステムにおいて重要な役割を担う「かかりつけ医」について, 県医師会において独自の認定制度を創設, スタートするとともに, 県民に対しかかりつけ医の医療的・社会的役割などその重要性・必要性について普及・啓発する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		16,734(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	11,156(千円)			
			都道府県	5,578(千円)		うち受託事業等 (再掲)(注3)	
		その他	(千円)	11,156(千円)			
備考(注4)	平成26年度: 16,734(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑤

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	医療・介護ネットワークモデル検討・整備事業			【総事業費】 87,038 千円			
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，始良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県医師会へ委託），郡市医師会等（補助）						
事業の目標	<p>県内各地域のネットワークの整備状況を把握・分析し，課題を抽出した上で，医療と介護の共有すべき情報項目の標準化，ICT を活用したネットワークシステムに係る標準規格を策定する。</p> <p>また，地域の実情に応じたネットワークの構築やネットワーク構築に必要な電子カルテシステムの整備を促進する。</p>						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>関係機関・団体（医療・介護分野，県，市町村，有識者等）による検討会を設置し，県内各地域のネットワーク（院内情報システム，病院間連携システム，医療・介護連携システム等）の整備状況調査や先進事例の調査研究を実施し，地域の実情に応じたネットワークモデル(標準モデル)の確立に向けた課題の検討を行う。</p> <p>また，ネットワーク構築や電子カルテシステム等の整備に対して補助を行い，急性期から在宅医療・介護までの機能分化及び連携の推進や，地域包括ケアシステムの構築に寄与するようなICTを活用した情報共有基盤整備を促進する。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		87,038(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	31,359(千円)			民
			都道府県	15,679(千円)		うち受託事業等 (再掲) (注3)	
		その他	40,000(千円)	4,692(千円)			
備考(注4)	平成26年度：47,038(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑥

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	地域在宅歯科医療推進室整備事業				【総事業費】 61,464 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	鹿児島県歯科医師会 (市郡歯科医師会)						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域在宅歯科医療推進室設置数 5カ所 ・ 地域在宅歯科医療推進室の年間相談及び在宅歯科医療活動件数 240件 (1推進室あたり) 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	各地域における在宅歯科診療を促進するため, 在宅歯科医療拠点 (在宅歯科医療推進室) 整備のあり方等に関する関係機関との協議・検討し, 県内5つの地域に在宅歯科医療推進室設置及び在宅歯科診療機材整備を行い在宅歯科医療を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		61,464(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	20,488(千円)		民	20,488 (千円)
			都道府県	10,244(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3) (千円)
		その他		30,732(千円)			
備考 (注4)	平成26年度: 30,732 (千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑦

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	在宅歯科医療連携室整備事業				【総事業費】 20,976 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県歯科医師会へ委託）						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 在宅歯科医療連携体制室設置数 1カ所 地域在宅歯科医療推進室の年間在宅歯科医療相談件数 240件 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	在宅歯科医療の推進体制を整備するため，在宅歯科医療連携室（県歯科医師会内）を設置し，医師会や多職種との連携体制構築を図り，在宅歯科医療希望者の歯科診療所の紹介，在宅歯科医療等に関する相談・支援を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		20,976 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	13,984(千円)		民	13,984 (千円)
			都道府県	6,992(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3)
		その他		(千円)		13,984 (千円)	
備考(注4)	平成26年度：20,976(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑧

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	小児在宅医療推進事業				【総事業費】 30,353 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美					
事業の実施主体	鹿児島県					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・保健・福祉等関係機関による実務者検討会及び推進会議を開催し，本県の小児在宅医療の課題や対策を検討する。 ・モデル事業により検討会及び研修会を開催し，地域の受入環境づくりを促進する。 ・調査事業による状況把握 ・推進会議やモデル事業の結果を参考に，実際，小児在宅医療の連携体制づくりに関する取組を実施する地域及び事業者数を増加させる。 					
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日					
事業の内容	医療ニーズの高い児が，地域で安心して在宅療養できる環境づくりを推進するため，小児在宅医療の現状調査や，小児在宅医療関係者による連携推進会議等を開催する。また，小児の在宅療養を支援するためのコーディネーターの設置等を行うモデル事業を実施する。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	30,353(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	4,045(千円)
	基金	国	20,235(千円)		民	16,190(千円)
		都道府県	10,118(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3)
		その他	(千円)		16,190(千円)	
備考(注4)	平成26年度：30,353(千円)					

3. 計画に基づき実施する事業

⑨

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	在宅歯科医療人材育成事業				【総事業費】 9,543 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県歯科医師会へ委託）						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会参加歯科医療機関数 580 ・在宅療養支援歯科診療所の数 84 →104 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	在宅歯科医療や高齢者の誤嚥性肺炎や窒息などを引き起こす要因となる摂食・嚥下機能障害への指導・リハビリに対応できる歯科医師，歯科衛生士を育成する研修会を開催。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		9,543(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	6,362(千円)			
			都道府県	3,181(千円)		うち受託事業等 (再掲)(注3)	
		その他	(千円)	6,362(千円)			
備考(注4)	平成26年度：9,543(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑩

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	産科医療体制確保支援事業				【総事業費】 25,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	市町村						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> 産科医療体制の確保のための取組を行う市町村（地域）数を増加させる。 県内の出生千人当たりの産科医数を増加させる。 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	地域で安心して出産できる環境を整備するため、産科医療体制に関する地域検討会の開催や産科医師等確保に要する経費等を助成する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		25,000 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	16,667 (千円)
		基金	国	16,667 (千円)		民	(千円)
			都道府県	8,333 (千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3)
		その他	(千円)	(千円)			
備考(注4)	平成26年度: 25,000(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑪

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業											
事業名	離島・へき地視察支援事業				【総事業費】 1,000 千円							
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美											
事業の実施主体	鹿児島県											
事業の目標	<p>県外在住医師の U・I・J ターン の促進や県内本土から離島・へき地等への誘導，定年退職を迎える医師の活用を図るため，離島・へき地での勤務に対する不安を解消することにより，離島・へき地への就業を促進する。</p> <p>○医師確保に関する目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>現状値</th> <th>目標値（達成時期）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師数</td> <td>4,135 人（平成 22 年）</td> <td>4,461 人（平成 29 年）</td> </tr> </tbody> </table>						目標項目	現状値	目標値（達成時期）	医師数	4,135 人（平成 22 年）	4,461 人（平成 29 年）
目標項目	現状値	目標値（達成時期）										
医師数	4,135 人（平成 22 年）	4,461 人（平成 29 年）										
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月 31 日											
事業の内容	将来，県内の離島・へき地の医療機関等での勤務を希望する医師及びその家族に対し，現地を視察のための旅費を支給する。											
業に要する費用の額	金額	総事業費	1,000(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注 2)	公	667(千円)						
	基金	国	667(千円)		民	(千円)						
		都道府県	333(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注 3)						
		その他	(千円)		(千円)							
備考 (注 4)	平成 26 年度 : 1,000(千円)											

3. 計画に基づき実施する事業

⑫

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員県内就業促進事業				【総事業費】 5,571 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県、南薩、川薩、出水、姶良・伊佐、曾於、肝属、熊毛、奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（一部鹿児島県看護協会へ委託）						
事業の目標	<p>U・Iターン者を含めた再就業者の現状を把握した上で、県内医療機関等への看護職員の就業を促進するための今後の取組について検討する。</p> <p>また、看護師等養成所に所属する専任教員の資質の向上及び医療現場と看護基礎教育の乖離の解消を図り、質の高い看護師等の養成及び早期離職防止を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内医療機関、看護師等学校養成所を通じた状況調査により県外就業につながっている状況等を明らかにする。 ・ 病院看護部長と看護師等養成所教員による視察や検討会の中でお互いの課題を明らかにし、質の高い看護教育の実践につなぐ。 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>質の高い看護職員を養成し、県内医療機関等への就業を促進するため、以下の事業を実施する。</p> <p>(1) 看護職員確保対策検討会</p> <p>(2) 看護教育の質の向上研修会</p> <p>ア 看護教育の質の向上研修検討委員会</p> <p>イ 看護教育の質の向上研修会に係る関係機関視察</p> <p>ウ 看護教育の質の向上研修会</p> <p>(3) 県外からのUターン者、Iターン者の実態把握</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		5,571(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	1,431(千円)
		基金	国	3,714(千円)		民	2,283(千円)
			都道府県	1,857(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3)
		その他	(千円)	2,283(千円)			
備考(注4)	平成26年度：5,571(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑬

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員就業相談事業				【総事業費】 10,170 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	南薩，川薩，出水，始良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県看護協会へ委託）						
事業の目標	看護職員自身によるきめ細やかで専門的な就労支援を行うナースセンターと全国にネットワークや情報量を持ち，認知度も高いハローワークが密接に連携して地域の施設や看護の状況に即した就業相談を実施することにより，地域偏在の改善を促進し，さらなる看護職員の確保・定着を図る。						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>南薩，川薩，出水，始良伊佐，大隅，熊毛，大島の7地区でハローワークと連携した看護職員による就業相談を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区のリーダー的な相談員の養成 ・医療機関等関係機関との調整 ・相談事業の実施 ・相談員の育成 						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		10,170 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	6,780(千円)			
			都道府県	3,390(千円)		うち受託事業等 (再掲) (注3)	
		その他	(千円)	6,780(千円)			
備考(注4)	平成26年度：10,170(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑭

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	地域における訪問看護職等人材育成支援事業				【総事業費】 19,111 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島大学病院へ委託）						
事業の目標	<p>鹿児島大学病院の看護師が離島・へき地に出向き，地域の看護職員等の資質向上や退院支援調整機能の強化，人材の確保や育成等を支援することにより，在宅療養提供体制の充実を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーションや市町村等が鹿児島大学病院の看護師の派遣システムを活用し，在宅医療・介護連携の体制づくりを推進し，派遣の拡充，派遣件数の増加を図る。 ・地域の医療・介護関係者や行政職員等による多職種が連携した退院前カンファレンスの実施件数を増加させる。（16 件→32 件） ・訪問看護ステーション利用実人員を増加させる。（7.2 人→ 10.6 人） 						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	<p>地域の訪問看護職等の資質向上等を図るため，鹿児島大学病院の「地域看護コース研修」修了看護師を各地域に派遣し，医療ニーズの高い在宅療養者の事例検討会での支援や，離島・へき地の看護職員を対象にした実地技術指導等を実施する。</p> <p>(1) 在宅療養者の事例検討会での支援（多職種合同事例検討会での支援）</p> <p>(2) 看護師派遣による訪問看護等技術支援（3 日～2 週間の現地技術支援）</p> <p>(3) 地域で働く看護職員の研修会等出席期間中における代替え看護師としての派遣</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		19,111 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注 2)	公	12,741 (千円)
		基金	国	12,741 (千円)		民	(千円)
			都道府県	6,370(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注 3)
		その他	(千円)	(千円)			
備考 (注 4)	平成 26 年度 : 19,111(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

15

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医科歯科連携推進事業				【総事業費】 5,380 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	鹿児島県						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関における医科歯科連携口腔ケア推進研修会の実施医療機関数 10 医療機関 ・研修会を実施したすべての医療機関で医科歯科連携による歯科治療や口腔ケアに取り組む 						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	<p>県及び地域において医科歯科連携を推進するため, 医師会, 歯科医師会等と検討会を実施する。</p> <p>また, 糖尿病や脳卒中, がん患者等への医科・歯科連携によるチーム医療を推進するため, 医師やコメディカルスタッフ等を対象に, 糖尿病と歯周病治療や口腔ケアと誤嚥性肺炎の予防や口腔ケア実技などに関する研修会やがん治療における医科歯科連携講習会の開催及び県民向け普及啓発媒体等を作成する。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		5,380(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注 2)	公	3,587(千円)
		基金	国	3,587(千円)		民	(千円)
			都道府県	1,793(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注 3)
		その他	(千円)	(千円)			
備考 (注 4)	平成 26 年度 : 5,380(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑬

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	薬剤師復職支援事業				【総事業費】 6,568 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県、南薩、川薩、出水、姶良・伊佐、曾於、肝属、熊毛、奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県薬剤師会に委託）						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・復職支援プログラムを履修する薬剤師数（100人） ・復職支援プログラムを履修した薬剤師のうち、実際に復職した薬剤師数（60人） 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>薬剤師不足に対応して、未就業薬剤師の円滑な復職を促進するため、病院・薬局と連携した薬剤師の復職支援プログラムを作成し、薬剤師が医療現場に復帰できる体制を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復職支援プログラムの作成 ・地域薬剤師会における病院・薬局等を対象とした説明会の開催 ・未就業薬剤師へ情報提供するためのホームページ等の整備 ・各種研修会等の案内及び参加費用の支援 ・各種情報提供用資材（DVD、資料集等）の作成・配布 ・受け入れ病院・薬局への復職支援費用の支給 						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		6,568 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	4,379(千円)		民	4,379(千円)
			都道府県	2,189(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3)
		その他	(千円)	4,379(千円)			
備考(注4)	平成26年度：6,568(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

⑰

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護師等養成才力強化事業				【総事業費】 60,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 肝属, 奄美						
事業の実施主体	医療法人, 民法法人, 社会福祉法人等						
事業の目標	看護職員の確保・定着及び質の高い看護の提供につなげるために, 看護学生の教育環境の充実を図る。						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>看護師等養成所の運営に関する指導要領に掲げる機械器具等の購入に補助する。</p> <p>補助基準額 1校あたり 20,000 千円 26年度計画 6か所</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		60,000(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	20,000(千円)		民	20,000 (千円)
			都道府県	10,000(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3) (千円)
		その他		30,000(千円)			
備考(注4)	平成26年度: 30,000(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

18

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員研修体制整備事業				【総事業費】 31,194 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，始良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県						
事業の目標	<p>保健医療圏毎に，圏域内の看護職員の研修拠点となる医療機関をおき，地域の実情に応じた看護職員の資質向上及び離職防止，潜在看護職員の就業促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自施設の中堅期看護職員の研修参加者の増加 ・ 小規模病院など，単独での研修の企画・実施が難しい医療機関に勤務する看護職員の研修参加者の増加 						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>施設内で看護職員の教育研修体制について企画及び実施等を担う職員を配置し，職員への人件費及び研修の開催，備品購入等に必要な諸経費の補助を行う。</p> <p>(看護職員の教育・研修の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自施設における中堅期の看護職員を対象とした研修 ・ 同医療圏域内で自施設での研修の企画・実施が難しい中小規模の医療機関に勤務する看護職員を受け入れる研修 ・ 潜在看護職員を対象とした研修 						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		31,194(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	2,311(千円)
		基金	国	10,398(千円)		民	8,087(千円)
			都道府県	5,199(千円)			
		その他	15,597(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)	
備考(注4)	平成26年度：15,597(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

19

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	歯科衛生士養成所施設設備整備事業				【総事業費】 60,420 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	鹿児島県歯科医師会						
事業の目標	歯科衛生士の教育内容の充実を図り, 質の高い医療を提供できる人材を育成する。						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>医療技術の高度化に対応した歯科医療機器等の整備や施設・設備の整備に要する経費を助成する。</p> <p>① 歯科用ユニット ② X線室整備費用 等</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		60,420(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	20,140(千円)		民	20,140 (千円)
			都道府県	10,070(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)
		その他		30,210(千円)			
備考(注4)	平成26年度: 30,210(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

20

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医療従事者研修機器整備事業				【総事業費】 4,726 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（県立大島病院）						
事業の目標	医療シミュレーター等の研修機器を整備し，研修医をはじめとする医療従事者の研修機能を強化することにより，奄美地域における医療従事者の確保・養成を図る。						
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>医療シミュレーター等の研修機器を以下のとおり整備する。</p> <p>(整備内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腹腔鏡手術シミュレーター ・上部消化管内視鏡トレーニングモデル ・人体骨格模型 ・EMT 外傷シミュレーションキット ・腰椎・硬膜外穿刺シミュレーター 						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		4,726(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	1,575(千円)
		基金	国	1,575(千円)		民	(千円)
			都道府県	788(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3)
		その他	2,363(千円)	(千円)			
備考(注4)	平成26年度：2,363(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②1

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	地域リハビリテーション人材育成支援事業				【総事業費】 4,865 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，始良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	公益社団法人鹿児島県理学療法士協会						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域リハビリテーションを担う訪問リハビリテーションに従事する専門職数を現状の 27 名から 108 名に増加させることで，在宅医療提供体制の環境整備が図られるほか，リハ専門職の増加により地域ケア会議への介入件数も増加させる。 ・リハ専門職の増加に伴う受け皿の拡充により，訪問リハビリテーション利用実人員を増加させ，退院前支援による在宅療養者を増加させる。 						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	<p>地域における急性期から生活期にいたるまでの各ステージに応じたリハビリテーションの充実を図るため，リハビリテーション専門職を対象とした多様なニーズに対応できる知識・技術を習得するための研修会の開催等を行い，在宅医療に向けたリハビリテーション専門職の人材育成を行う。</p> <p>① 訪問リハビリテーション専門職（理学療法士，作業療法士，言語聴覚士）の人材育成と資質向上</p> <p>② 地域ケア会議での地域リハビリテーションの視点からの助言者となるようリハビリテーション専門職の人材育成と資質向上</p> <p>③ 在宅医療福祉関係者への介護技術習得のための研修</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		4,865(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注 2)	公	(千円)
		基金	国	1,621(千円)		民	1,621 (千円)
			都道府県	811(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注 3)
		その他		2,433(千円)			(千円)
備考 (注 4)	平成 26 年度 : 2,432(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	在宅歯科診療設備整備事業				【総事業費】 3,742 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	鹿児島県, 事業者						
事業の目標	年間300日程度の利用を想定した在宅歯科診療機器を2台整備し, 高齢者, 寝たきり者等に対する在宅歯科診療の受診機会の増加を図る。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	高齢者, 寝たきり者等の歯科医療を確保するため, 在宅歯科診療を行う歯科医師の在宅歯科診療機器整備に対して補助を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		3,742(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	1,664(千円)		民	1,664(千円)
			都道府県	832(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)
		その他		1,246(千円)			
備考(注4)	平成26年度: 2,496(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②3

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	新人看護職員卒後研修事業				【総事業費】 62,799 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（一部鹿児島県看護協会へ委託）						
事業の目標	県内卒後研修体制を整備することにより，新人看護師等の不安解消，離職防止を図るとともに，質の高い看護の提供により，医療安全の確保に資する。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>(1) 教育指導者研修事業（イ，ウは鹿児島県看護協会に委託）</p> <p>ア 卒後研修検討会（委員構成12名）</p> <p>イ 教育担当者研修会 3日間研修（定員120人）</p> <p>ウ 実地指導者研修会 3日間研修（定員120人×2回）</p> <p>(2) 多施設合同研修事業（鹿児島県看護協会に委託）</p> <p>基本的臨床実践能力を獲得するための研修</p> <p>(3) 新人看護職員卒後研修事業</p> <p>ア 新人看護職員研修事業</p> <p>教育責任者の配置や新人看護職員数に応じた教育担当者の配置に必要な経費等を支援。</p> <p>イ 医療機関受入研修事業</p> <p>地域の中核的な医療機関に対し，受け入れ新人看護職員数に応じた必要経費等を支援。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		62,799(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	6,667(千円)
		基金	国	22,630(千円)		民	15,963 (千円)
			都道府県	11,315(千円)			
		その他	28,854(千円)	うち受託事業等 (再掲)(注3)		2,907(千円)	
備考(注4)	平成26年度：33,945(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②4

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員の能力向上対策研修事業				【総事業費】 603 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県看護協会へ委託）						
事業の目標	中堅期の看護職員に対し，県内の疾病状況等を踏まえた特定の分野の看護技術についての能力向上を目的とした研修を行い，医療機関に所属する看護職員の専門分野における知識・技術の向上を図る。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>(1) 糖尿病臨床技能向上研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：糖尿病関連の病棟または外来に勤務しており，糖尿病看護に携わっている実務経験5年以上の看護師 内 容：糖尿病患者及び家族の理解，支援技術演習等（講義，演習） <p>(2) 脳卒中リハビリテーション看護研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：脳卒中リハビリテーション看護に携わっている実務経験5年以上の看護師 内 容：脳卒中リハビリテーション看護の理解，支援技術等（講義，演習） 						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		603 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	402(千円)			
			都道府県	201(千円)		うち受託事業等 (再掲) (注3)	
		その他	(千円)	402(千円)			
備考(注4)	平成26年度：603(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②5

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	実習指導者講習会				【総事業費】 2,140 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県，南薩，川薩，出水，始良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県（鹿児島県看護協会へ委託）						
事業の目標	看護師等養成所の実習施設において，実習指導者講習会修了者の配置を推進し，効果的な実習指導に必要な知識・技術を持つ実習指導者が看護師等養成所の学生指導に携わることによる看護基礎教育の質の向上を図る。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	看護師等養成所の実習施設における実習指導者等に対して，看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し，効果的な実習指導ができるよう必要な知識・技術を修得させるため，計8週間（240時間）の講習会を開催し，実習指導者に必要な知識・技術の講習を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		2,140(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	1,427(千円)			
			都道府県	713(千円)		うち受託事業等 (再掲)(注3)	
		その他	(千円)	1,427(千円)			
備考(注4)	平成26年度：2,140(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②6

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	病院内保育所運営費補助事業.				【総事業費】 119,410 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	医療法人, 民法法人, 社会福祉法人等						
事業の目標	院内に従事する職員の離職防止及び看護職員の再就業を促進する。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>病院内に保育施設を有する施設に対し, 保育所の運営費(保育士等の人件費)を補助する。</p> <p>箇所数 39 箇所</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		119,410(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	53,090(千円)		民	53,090 (千円)
			都道府県	26,545(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)
		その他		39,775(千円)			
備考(注4)	平成26年度: 79,635(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②7

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護師等養成所運営費補助事業				【総事業費】 266,004千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，川薩，出水，姶良・伊佐，奄美						
事業の実施主体	学校法人，社会福祉法人，医療法人，一般社団法人等						
事業の目標	法人が設置する養成所の運営に対し補助し，看護職員の確保，並びに看護師等養成所における教育内容の充実・向上を図る。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	学校法人等が設置する養成所に対し，養成所の運営費を補助する。 養成所数 16校（18課程）						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		266,004(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	177,336(千円)		民	177,336 (千円)
			都道府県	88,668(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)
		その他		(千円)			
備考(注4)	平成26年度：266,004(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

②8

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	病院内保育所施設整備事業				【総事業費】 6,276 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島						
事業の実施主体	医療法人等						
事業の目標	病院内保育所を整備することにより、看護職員等の確保・定着を図る。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	病院内保育所の新築費の一部を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		6,276(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	1,395(千円)		民	1,395(千円)
			都道府県	697(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3) (千円)
		その他		4,184(千円)			
備考(注4)	平成26年度：2,092(千円) 総事業費は基準額。						

3. 計画に基づき実施する事業

②9

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医師勤務環境改善等事業				【総事業費】 112,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島，南薩，川薩，出水，姶良・伊佐，曾於，肝属，熊毛，奄美						
事業の実施主体	鹿児島県						
事業の目標	医師不足の一因である勤務医の過重な負担を軽減するため，勤務環境の改善に取り組むとともに，特に業務負担の多い勤務医等に対する支援を行う。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>○産科医等確保支援事業</p> <p>分娩を取り扱う病院，診療所及び助産所及び産科・産婦人科医師が減少する現状に鑑み，地域でお産を支える産科医等に対し分娩手当を支給することにより，処遇改善を通じて，産科医療機関及び産科医等の確保を図る。</p> <p>○新生児医療担当医確保支援事業</p> <p>過酷な勤務状況にある新生児医療担当医の処遇を改善するため，出産後 NICU に入る新生児を担当する医師に対して手当を支給する場合に，その費用の一部を補助することにより，医師の確保を図る。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		112,000(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	1,555(千円)
		基金	国	24,888(千円)		民	23,333 (千円)
			都道府県	12,445(千円)			
	その他	74,667(千円)	うち受託事業等 (再掲) (注3)	(千円)			
備考(注4)	平成26年度：37,333(千円)						

3. 計画に基づき実施する事業

③

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業																								
事業名	女性医師復職研修事業			【総事業費】 1,800 千円																					
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美																								
事業の実施主体	鹿児島県																								
事業の目標	<p>年々増加している女性医師は、医療現場において欠かすことのできない貴重な担い手であり、出産や育児等にも配慮した女性医師が働きやすい環境の整備は、医師確保の一環として重要であることから、現在離職中の女性医師に対し復職研修を行うことで、女性医師の再就業につなげる。</p> <p>○医師確保に関する目標</p> <table border="1"> <tr> <td>目標項目</td> <td>現状値</td> <td colspan="3">目標値（達成時期）</td> </tr> <tr> <td>医師数</td> <td>4,135 人（平成 22 年）</td> <td colspan="3">4,461 人（平成 29 年）</td> </tr> </table> <p>○事業実績：</p> <table border="1"> <tr> <td>年 度</td> <td>H21</td> <td>H23</td> <td colspan="2">H26（予定）</td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> <td colspan="2">1 人</td> </tr> </table>					目標項目	現状値	目標値（達成時期）			医師数	4,135 人（平成 22 年）	4,461 人（平成 29 年）			年 度	H21	H23	H26（予定）		人 数	1 人	1 人	1 人	
目標項目	現状値	目標値（達成時期）																							
医師数	4,135 人（平成 22 年）	4,461 人（平成 29 年）																							
年 度	H21	H23	H26（予定）																						
人 数	1 人	1 人	1 人																						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日																								
事業の内容	現在離職中で、県内の医療機関で復職を希望する女性医師を対象に、県が復職研修を行う病院に委託して再就業のための研修を実施する。																								
事業に要する費用の額	金額	総事業費	1,800(千円)	基金充当額	公 (千円)																				
		基金	国	（国費） における 公民の別 （注 2）	民 1,200(千円)																				
			都道府県																						
		その他	(千円)		うち受託事業等 (再掲) (注 3) 1,200 (千円)																				
備考 (注 4)	平成 26 年度：1,800(千円)																								

3. 計画に基づき実施する事業

③1

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児救急医療拠点病院運営費補助事業				【総事業費】 39,446 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島, 南薩						
事業の実施主体	鹿児島県						
事業の目標	二次医療圏単位での小児救急医療体制の確保が困難な地域において、複数の二次医療圏を対象に小児救急医療拠点病院を整備し、休日及び夜間における入院治療を必要とする小児の重症救急患者の医療を確保する。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	休日・夜間の小児救急医療に対応する「小児救急医療拠点病院」として鹿児島市立病院を指定し、鹿児島, 南薩二次医療圏を対象に、休日及び夜間における小児の重症救急患者の医療を確保するため、医師、看護師等の給与費など運営に必要な経費に対する支援を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		39,446(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	26,297 (千円)
		基金	国	26,297(千円)		民	(千円)
			都道府県	13,149(千円)			うち受託事業等 (再掲)(注3)
		その他	(千円)				
備考(注4)	平成26年度：39,446(千円) ※総事業費は対象経費の基準額を記載						

3. 計画に基づき実施する事業

③2

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児救急電話相談事業.				【総事業費】 8,504 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	鹿児島県, 南薩, 川薩, 出水, 始良・伊佐, 曾於, 肝属, 熊毛, 奄美						
事業の実施主体	鹿児島県 (鹿児島県医師会へ委託)						
事業の目標	夜間における小児科への患者集中の緩和や, 保護者等の不安の軽減を図り, 適切な医療を提供するとともに, 安心して子どもを産み育てられる地域社会を形成する。						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>県内全域を対象とした小児患者に関する電話相談事業を鹿児島県医師会への業務委託により実施する。</p> <p>相談時間は, 午後7時～午後11時までで, 毎日1名の相談員が対応し, 医師の助言が必要な事案等については, 小児科医が支援を行う。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		8,504(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	(千円)
		基金	国	5,669(千円)		民	5,669(千円)
			都道府県	2,835(千円)			うち受託事業等 (再掲) (注3)
		その他		(千円)		5,669(千円)	
備考 (注4)	平成26年度: 8,504(千円)						